

「でんきと私」

電気工学科1年 長嶋 琉伊

私は電気の力で仮想現実(VR 世界)を今よりも進化させることができると考えています。現在の通信技術の最高峰は5Gですが、電気の技術が進化すれば Beyond 5G(6G、7G)が当たり前の世界になり、VR のフレームレートが現在よりも圧倒的に良くなるため、VR への没入感が今よりも更に上がると考えられます。また、電圧の技術が上がれば、VR 世界で起きた身体への影響を、電圧を使った刺激を身体に流し、再現する事が可能だと考えられます。例えば、舌に電気を流すことで人間が感じることでできる基本五味と呼ばれる、「甘味、塩味、酸味、苦味、旨味」を再現できるため、VR 世界で食べた物の味を感じられると考えられます。

このように、「視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚」の五感や「骨と筋肉の動きが分かる感覚」、「重力を感じ取る感覚」、「内臓覚」などの感覚を再現する事ができれば、ほぼ現実と大差無いVR 世界を作ることができると考えています。私はVR 世界を一度体験したことがありますが、現状のVR 世界は現実世界の再現度がとても低く、のめり込むのは少し難しいです。そのため、私は電気の力でVR 世界を進化させ、遊びとしてだけでなく、医療にもVR が使えるようにしたいと考えています。